

R G B オセロ

チーム逆三角形 Y feat.その他

エントリー番号 【31】

-要旨-

RGB オセロとは、その名前の通り赤(Red), 緑(Green), 青(Blue)の三色の石を使うオセロである。1 プレイヤーがどれか1 色使い、盤面に自分の色の石をどれだけ獲得できるかを3 人で競うゲームである。また普通のオセロと違い盤面の形、マスの形、石の形が三角形である。

-企画概要-

ジャンル:ボードゲーム

プレイスタイル:オンライン3 人対戦プレイ

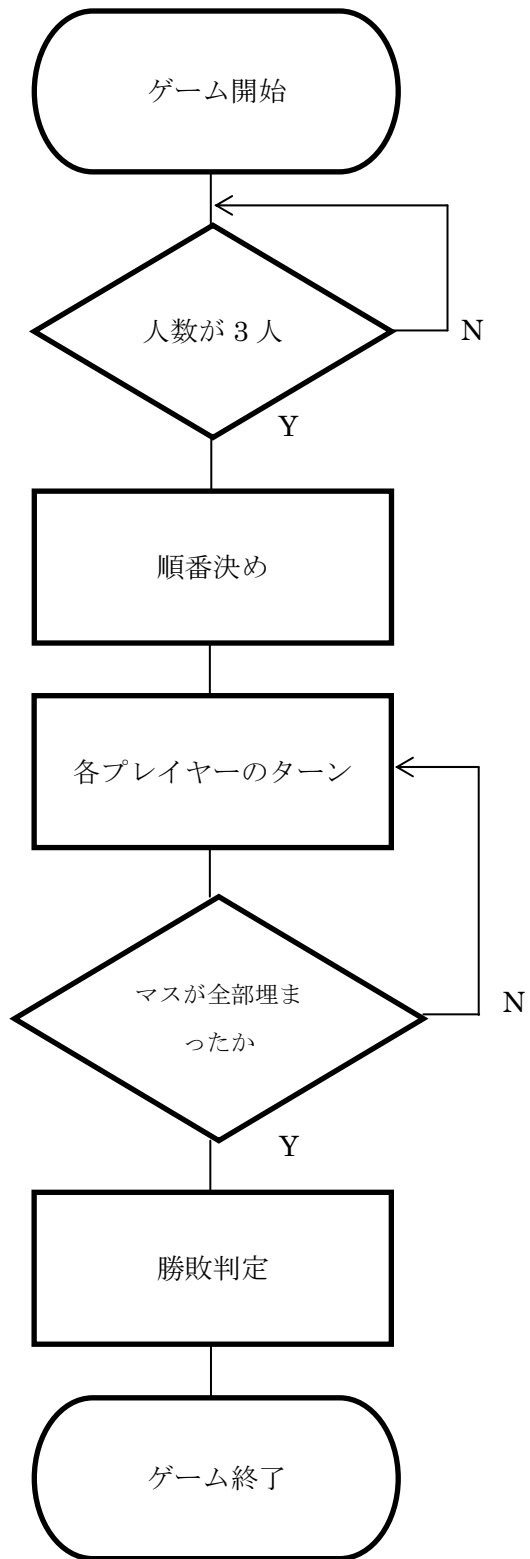
メインターゲット:子供から大人まで幅広く

-企画趣旨-

このゲームは普通のオセロを3 人でしかできないようオリジナリティを加えたものである。基本的なルールはオセロと変わらないので、ルールを覚えるのに時間を取らないがゲーム性は奥深いものとなっている。ルールは簡単なので子供から大人まで幅広く遊んでもらうことができる。例えば家族で楽しく遊びながら色彩の勉強をすることができます。また2 人でするオセロは後半になると陰悪になるが、3 人いることによって後半も和気あいあいと楽し

んでもらうことも狙いの一つです。

-ゲームの流れ-



・ゲームの内容・

まず盤はこのような三角形の形のものを使う。(図 1)

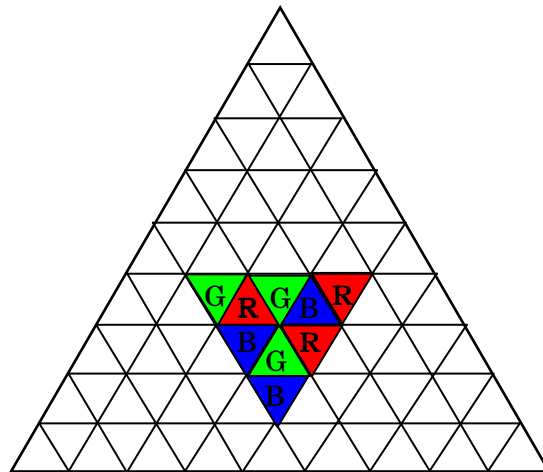


図 1 石の初期位置

マスと石の形も三角形のものを使う。(図 1)

普通のおセロのように初期配置があり,RGB おセロの初期配置はこのようになっている。(図 1)

普通のおセロは黒の石を,白の石で挟めば挟んだ白の石を黒の石にできるが,RGB おセロは例えば B を R で挟めば,挟んだ B は B+R の色の石となる.つまり挟んだ色の石+挟む色の石となる.要旨で自分の色をどれだけ獲得したかを競うと言ったが,厳密に言うと言った獲得した自分の色の要素の数を競うゲームである。(図 2 と図 3)

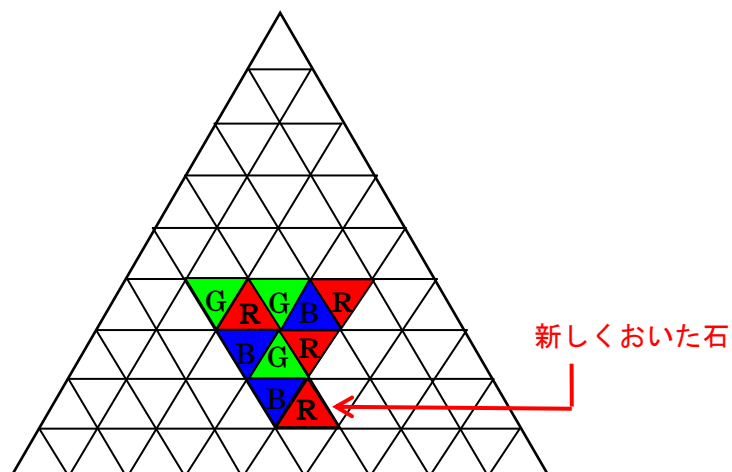


図 2 R の石で B の石と G の石を挟む

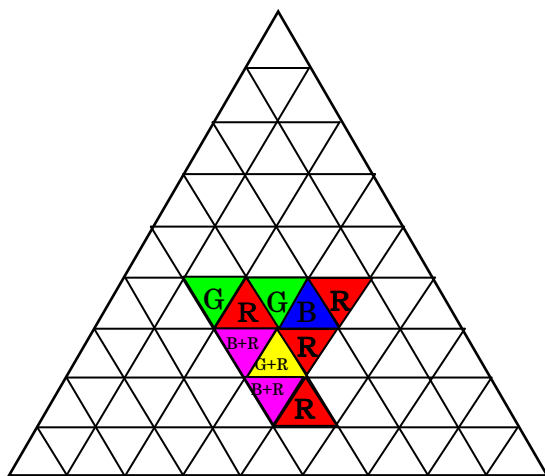


図 3 R の石で B の石と G の石を挟んだ結果

これは線で隣り合っているときにしか色を変えることはできない. 点で隣り合っている場合は, 色を変えることはできない. (図 4 と図 5)

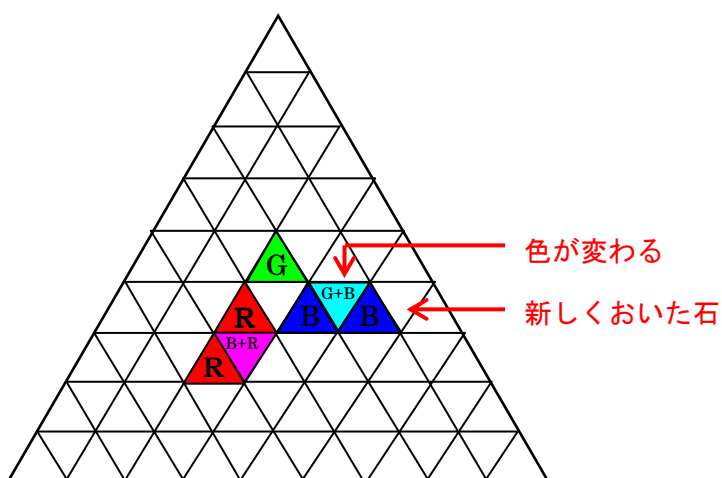


図 4 線同士で隣り合って挟んだ場合

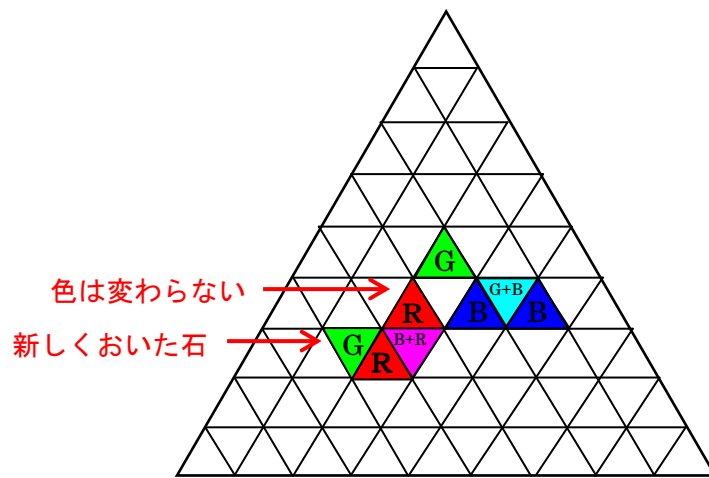


図 5 点同士で隣り合って挟んだ場合

$R+G+B$ の色になった石があった場合、この石はどのプレイヤーのものでもなくなる、またこの $R+G+B$ の色の石を R, G, B の石のいずれかの色で挟んだ時、この $R+G+B$ の石は挟んだ R, G, B いずれかの色に変えることができる。(図 6)

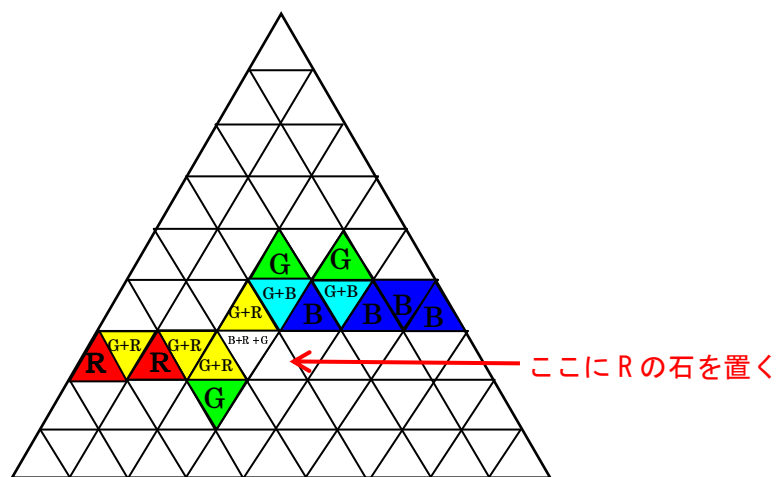


図 6 $R+G+B$ の石を R の石で挟む (前)

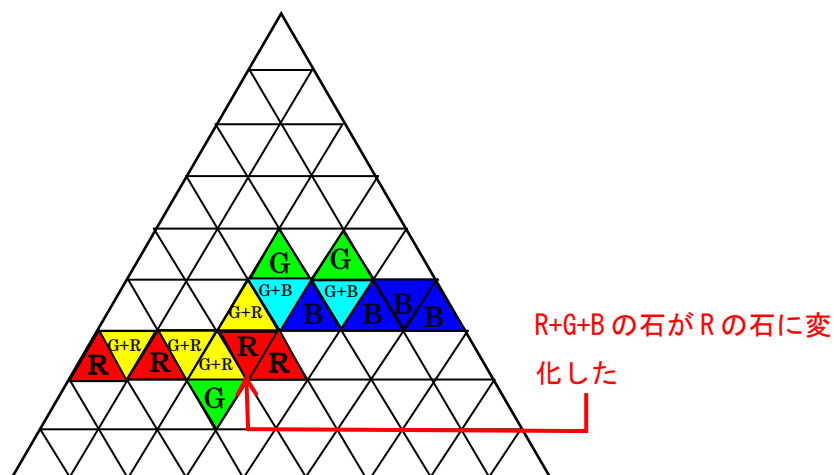


図 6 R+G+B の石を R の石で挟む (後)

基本的にすでに置いてある色の隣を自分の色で挟むようにしてしか色を置けないのだが,例外として自分の色の石で挟むことができる石がない場合と自分の色の石が盤になかったりする場合のみ,既においている色の石と隣合っているマスならば,どこのマスにでも置くことができる.

このようにゲームを進めていき,最終的に自分の色の要素数が多い方が勝利する.(図 7)

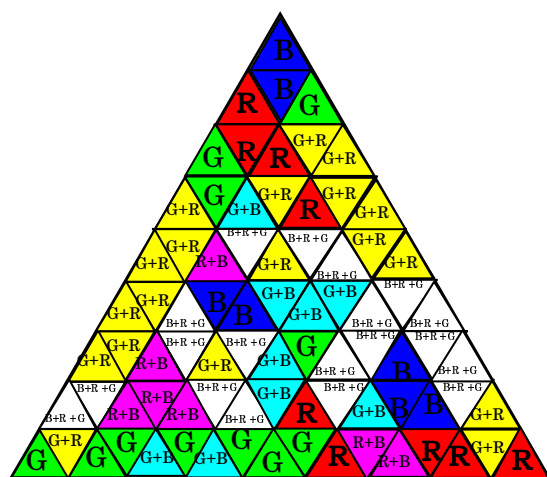


図 7 マスがすべて埋まったのでゲーム終了

この場合, R の要素が 35, G の要素が 39, B の要素が 24 なので G の石のプレイヤーの勝利となる.

このゲームの利点として,普通のオセロとは違い,全ての石が同じ色になり,途中で終了と言うことがない.